



Bベテル通信

2026年3月号（第272号）

松山ベテル病院 松山市祝谷6丁目1229番地 Tel089-925-5000
ホームページ <https://www.bethel.or.jp/>

みんなのキャラクターが輝く病院へ



人間はひとりひとりにキャラクター（特性、個性）があります。得意なことや興味も、それぞれ違います。

写真は、マスターのキャラが光る、東京三鷹にあるハンバーグ屋さんのカレー。客席5席ほどの小さいお店です。このカレーは毎日のように食べても飽きませんでした。玉ねぎたっぷりのカレーには肉は入っていません。鶏肉とマッシュポテトがご飯に添えられていて、そこにルーをかけて食べます。油っぽさはない

のにコクがあります。このカレーに感動して、週に何度も食べに行きました。中華、フランス料理などの店を渡り歩いたマスターの力作です。

ここはもともとハンバーグ屋さんです。このハンバーグもおいしくて、何度も食べに行っていたのですが、ある時マスターはハンバーグをやめてカレーを出すようにしました。どうやら「もっと利益を考えて回転を増やさない」とアドバイスされたようです。何日か店を閉めて研究しただけあって素晴らしいカレーが出来上がりました。初めてこのカレーを食べた時、これは質も利益も両立させた素晴らしい変化だ！と関心しました。しかし、ちょっとずつ料理の出し方に改良が施されていき……。結局、以前と同じようにフランス料理みたいに綺麗に盛り付けられたサラダが別皿で付くようになりました。思わずマスターに「また手間かけちゃってますね」と言うと、「だって、美味しい野菜が来るんですもん」と笑っていました。その笑顔を見ると、これがマスターのキャラなんだなあと思やかな気持ちになりました。人と料理を愛するマスターのところには、畑でとれた野菜を差し入れしてくれる人など、応援団が集まってくるのでした。



「兄弟愛をもって互いに愛し、尊敬をもって互いに相手を優れた者と思いなさい。」（聖書）

松山ベテル病院が基本理念としている「キリスト教の愛の精神」には、互いに相手を尊敬するということが含まれています。この精神が実を結ぶところでは、一人一人のキャラクターが輝きます。そして、その人の強みが生かされ、弱い部分は補われます。今日も、患者さまや職員のキャラクターが輝きますように。

※ マスターはその後、カレー → 鉄板焼き → 焼きスパゲティ → 油そば と切り替えているようです。

（チャプレン 佐々木 真理）



貝のちょっと変わった筋肉



2月に松山では珍しく雪が積もる日もありましたが、その後からは少しずつ気温が上がってきていますね。季節の変わり目なので、皆さま体調を崩さないよう気を付けましょう。

さて、前回に引き続き二枚貝についてお伝えしていきますが、今回は貝の中身、とりわけ筋肉についてのお話です。ホタテやアサリなどでよく目にする「貝柱」がそうなのですが、閉殻筋^{へいかくきん}と呼ばれています。その名の通り、殻を閉じる際に重要な筋肉です。

貝殻は防御するためには重要な役割を果たしていると思いますが、ただ、外敵から攻撃されている時などは貝殻を必死で閉じ続けなければいけません。少しでも隙間が空くと、柔らかい中身（軟体部と呼ばれるそうです）は簡単に襲われてしまいますので、長時間かつ強固に殻を閉め続ける必要があります。といっても、まあそんなに力は無いだろう…というイメージでしたが、ある研究によるとアサリは殻を閉じたままで 1.5kg の力まで耐えたそうです。1.5kg と聞いてもいまいちピンときませんが、アサリの閉殻筋は直径数 mm と非常に小さく、人間に置き換えてみると片腕で数百 kg を支えているくらいに相当するのだとか。いやあ、すごいですねえ。小さな生き物がすごいパワーを持っている、というような話はよく聞きますが、こんな（地味な？）ところでもあったのですね。

さらに、この力を発揮している際にエネルギーの消費はほとんどないみたいです。細かい話となって恐縮ですが、二枚貝が持っているキャッチ筋と呼ばれる筋肉が特殊な分子構造を持っており、非常に少ないエネルギー消費で筋肉を収縮したままの形に固定できるそうです。ちなみにホタテの場合だと構造が分かりやすく、貝柱をよく見てみると、メインとも呼べるクリーム色の大きな筋肉の脇に、白っぽくて平たい筋肉がくっついていまして、それがキャッチ筋です。以前に興味本意でこのキャッチ筋部分だけ分けて食べたことがあります。メイン部分よりやや固い食感でした。格別美味しい…なんてことは、残念ながらありませんでしたね。

なお、逆に貝殻を開きたいときは、閉殻筋を緩めるだけで開きます。というのも貝殻の蝶番部分^{ちょうつがい}に靭帯があって、これが殻を開く方向に常に引っ張っているようです。二枚貝を焼くと開いてくることが多いと思いますが、これは加熱によって閉殻筋が変性して外れた結果、靭帯が引っ張って開く、ということだそうです。

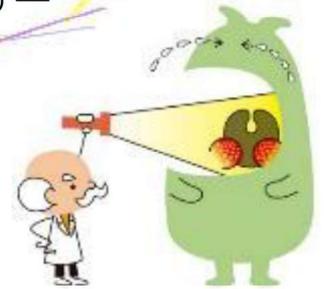
ホタテなどは低カロリー・高タンパクな食材として知られていますが、今度口にする際には、こんな進化した筋肉のことも思い出してみてくださいね。

（ホスピス医 松井 貴司）



インフルエンザが流行中 —インフルエンザ感染症に備えましょう—

・・・インフルエンザの検査方法・・・



1. 迅速診断キットを使用した検査

迅速診断キットによる検査は綿棒でのどや鼻の奥の粘膜をこすり、そこについた組織や分泌物からウイルスを検出する検査です。短時間（約5分）で簡便に診断できるだけでなく、A型とB型の鑑別も可能です。

2. PCR 検査

PCR 検査はのどや鼻の奥をぬぐい採取した液を検体とし、インフルエンザウイルスの遺伝子を検出する検査です。

3. ウイルス分離検査

のどや鼻の奥を拭って採取した液からウイルスを分離して判定する検査です。ウイルス分離は結果がでるまでに1週間程度かかります。

4. 血清抗体検査

インフルエンザの発症後1週間以内と、症状が治まった頃にもう1回の計2回採血を行ってインフルエンザウイルスに対する抗体ができているかを調べます。

いくつか検査方法はありますが一般的に行われているのは迅速抗原検出キットを使用したものです。

・・・インフルエンザの検査はいつ行うのがベスト？・・・

インフルエンザの検査を行う最適なタイミングは症状が出始めてから12時間～48時間以内です。インフルエンザウイルスが検査に必要な量まで増えるには発症してから12時間ほどかかり発症48時間以降はウイルス排出量が減ります。このため発症後12時間未満、48時間以降は陰性となってしまう可能性があります。

検査は発熱などの症状が出て半日くらい待ってから行うようにしましょう。

参考資料：厚生労働省「インフルエンザ総合ページ」国立感染症研究所「インフルエンザとは」

外来診療日のお知らせ

◎ 豊田 泰孝 医師（精神科・心療内科）

3月4日（水）、3月18日（水）

◎ 3月の休診はありません（2月24日現在）



松山ベテル病院では、接遇目標・医療安全推進目標をかかげています

3月 接遇目標

二〇二六年 三月の接遇目標
接遇マナーの5原則は
身だしなみ・挨拶・表情
態度・言葉遣いです
意識して実践しましょう。



接遇委員会

3・4月 医療安全推進目標

画面越し
見逃すサインは
目の前に



3・4月医療安全推進目標

医療安全委員会

新人紹介

たまい かな
玉井 佳菜

配属部署：2階病棟東フロア

職 種：介護福祉士

抱 負：病院での勤務は初めてで、慣れるまでお時間をいただくかと思いますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



ベテルガーデン



ベ
テ
ル
旬
会

娘の見舞

受けし今日の

桜かな

（宮崎 史江）

病院の

母と眺める

木の芽張る

（宮崎 雅子）

はげまされ

隣りの声に

ほつとする

（黒田 恵美子）

- ・投句箱を外来・各病棟に設置しています。皆様のご投句をお待ちしております。
- ・『ベテル通信』について、ご意見やご要望を「ご意見箱」へお寄せください。
- ・掲載中の写真についてはご本人、ご家族の許可を得ています。

発行日 2026年2月24日